

横浜市国民健康保険運営協議会 議事録要旨

日 時	平成 27 年 12 月 1 日（火）午後 2 時～午後 4 時
開催場所	関内新井ビル 11 階 A 会議室
出席者	委員 21 名（傍聴者 0 名）

議事 1	会長及び会長職務代行者の選任について
	会長及び会長職務代行者について、それぞれ山崎委員、芳賀委員が推薦され、審議の結果了承され、就任した。
議事 2	平成 26 年度横浜市国民健康保険事業費会計決算について
事務局	<p>（資料に基づき説明）</p> <p>平成 26 年度の国民健康保険事業費会計は、歳入約 3,489 億円に対し、給付費等の歳出は約 3,443 億円で、単年度収支は差し引きで約 46 億円の黒字となった。平成 25 年度の累積黒字約 115 億円と合計すると、161 億円の累積黒字が生じた。</p> <p>歳入においては、繰越金を除いた対予算比で約 201 億円の減が生じた。歳出においては、対予算比で約 247 億円の減が生じた。歳出の減が歳入の減を上回ったため、単年度黒字が生じた。</p> <p>平成 26 年度は現年度分保険料の徴収強化を各区で実践した結果、現年度分収納率が前年度比 1.01 ポイント増となり 92.52%を達成した。</p> <p>今後の取り組みとしては、ジェネリック医薬品の個別差額通知、重複・頻回受診者対策、特定健診受診勧奨通知の発送、糖尿病化予防モデル事業を実施し、医療費適正化を図っていききたい。また、保険料収納対策の推進も引き続き進めていききたい。</p>
高橋委員	収納率が上がった原因は何か。
事務局	納期内に納付していただくように働きかけるなどの滞納の未然防止の取組を実施し、滞納に至ってしまった場合は納付相談窓口で丁寧に対応している。応答いただけない場合は滞納処分を行っている。
山崎委員	ジェネリック医薬品個別差額通知の実施状況は
事務局	平成 23 年度から実施しており、現在、年 6 回行っている。累計で約 47 万人に通知しており、約 2 万 7000 人が変更している。これまで約 9 億 5000 万円の縮減効果があったと考えている。
丸山委員	医療費が見込みを下回ったのは、医療費適正化の取組が功を奏しているのか。
事務局	例えば、重複・頻回受診者対策については、7 月から取組を始めたためまだ明確に効果額はジェネリックのようには出ていないが、医療費の縮減に一定の効果が生じると考えている。

議事3 特定健康診査等事業の実施状況等について	
事務局	<p>(資料に基づき説明)</p> <p>平成25年度特定健診実施結果によると、受診率は平成22年度以降上昇傾向に転じており、20.4%となっている。</p> <p>メタボリックシンドローム判定の該当者数・割合ともに、わずかに増加している。</p> <p>特定保健指導の利用率は4.9%と低迷しているが、利用者の腹囲等は改善しており、一定の効果があったと考えている。</p> <p>平成26年度の法定報告については、特定健診の受診率は21.5%で前年の20.4%を上回っている。特定保健指導については、低迷傾向にあったが少し持ち直し、6.7%となっている。</p> <p>受診率向上のための対策として、11月に未受診者勧奨ハガキを送付し、送った方々の受診率は58.8%となっている。</p> <p>糖尿病重症化予防事業については、平成26年度はモデル区3区で実施している。</p> <p>特定健康診査等実施計画の第2期計画に基づく目標値達成に向け、未受診者勧奨はがきの送付、啓発物の工夫、土・日曜の健診受診等の方法策に取り組んでいる。</p>
芳賀委員	糖尿病重症化予防事業の今後の展開の見込は。
事務局	すべての区での実施を検討している。
山崎委員	放置しておくとう人工透析になり医療費がとてかかるので、早く取りかかる必要がある。医師会のご意見はどうか。
与那嶺委員	未知の人で受診しない人を受診につなげる必要がある。勧奨により受診者が増え受けきれないことがあるので、受診勧奨の時期をずらすのが効果的であるとする。
山本委員	特定健診ではなくて、別の健康診断を受診している人も多くいるかと思うがどうか。
事務局	市民意識調査でも会社の健康診断受診者はかなりいるようだ。真の未受診者をどうやって追跡するかは課題である。
白井委員	40歳から65歳までの人の受診率を上げることは、この健診が始まってからの課題である。報道関係の方、自治体の協力がなければ上がっていかないと思う。服薬状況が増えているという話だが、受診勧奨の結果服薬を始めたのか、高齢化にともない病気になったのか見なければいけないと思うがその辺は把握しているか。
事務局	データを分析中ではあるが、両面あると考えている。
議事4 国民健康保険制度の見直しについて	
事務局	<p>(資料に基づき説明)</p> <p>国の「国民健康保険制度の見直し」検討の経緯・内容について説明。</p>
議事5 その他の報告事項について	
事務局	次回の運営協議会の開催日程は、3月下旬ごろを予定している。